

令和6年度第1回 ICT 活用推進協議会の開催について

水産庁では、漁港漁場整備長期計画（令和4年3月閣議決定）において、漁港漁場の整備・管理の効率化・高度化を図るため、ICT やドローン・ロボット技術の活用促進、漁港・漁場に関する施設情報のデジタル化・集約化を推進することとしています。そこで、漁港管理者等が主体的に ICT 等の新技術導入に取り組むことを目的に、官民連携による新技術等の活用促進に向けた情報交換等を行うため、今年度より「ICT 活用推進協議会」を設立します。

1. 概要

本協議会は、水産基盤整備事業において、漁港管理者等が主体的に新技術導入に取り組むことを目的に、一定の技術水準を満たしたロボットやセンサー等の新技術の活用等による施設点検や施工・維持管理の効率化・省力化等に関する情報交換、協力体制の構築、活用事例の共有・普及を図ることとします。協議会構成員は、水産庁、学識経験者、漁港管理者、民間事業者等とします。

令和6年度第1回協議会は、学識経験者からの基調講演のほか、漁港管理者等から新技術導入時の課題と対応についての事例発表、民間事業者等から現場ニーズに対応した技術的な提案及び最近の技術開発に関する動向について発表を行います。

2. 開催案内

日時 令和6年11月12日（火曜日）13時00分から16時30分

会場 エッサム神田ホール2号館3階第会議室2-301（千代田区内神田3-24-5）

【報道関係者のみなさまへ】

本協議会は非公開です。ただし、開会から基調講演までの傍聴及びカメラ撮影は可能です。当日は記者証等の身分証をご提示いただき、受付で名刺をご提出ください。

なお、協議会の詳細についてご質問等がある場合は、後日担当までご連絡ください。

令和 6 年度
第 1 回 ICT 活用推進協議会

日 時 令和 6 年 11 月 12 日（火） 13:00～16:30

場 所 エッサム神田ホール 2 号館 3 階大会議室 2-301（千代田区内神田 3-24-5）

議 事 次 第

1. 開会【水産庁】

2. 趣旨説明【水産庁】

3. 基調講演

- ① 港湾の施設の点検診断における新技術の適用について

【北海道大学 横田名誉教授】

4. 新技術導入時の課題とその対応

- ① ICT 計測機器を活用した漁港施設における水中部の健全度調査手法の手引き（案）

【国土交通省 北海道開発局】

- ② マルチビームと潜水土を併用した水中部点検～発注から契約変更まで～

【長崎県】

- ③ 水中ドローン調査・路面性状調査のメリット・デメリットと新技術導入普及のボトルネック

【宮崎県】

5. 現場ニーズに対応した技術的な提案

- ① ICT 導入試験に基づいた外業・内業の問題点と対応策

【株式会社 クマシロシステム設計】

- ② UAV・マルチビーム等を活用した施設点検事例～三次元データ化による点検効率化～

【国際航業 株式会社】

- ③ 消波工における 3 次元モデルの活用事例

【株式会社 不動テトラ】

6. 最近の技術開発に関する動向

- ① 水産基盤施設の点検における新技術活用指針

【一般社団法人 水産土木建設技術センター】

- ② 磁気センサーを活用した水産基盤施設の点検の手引き

【国立開発研究法人 水産研究・教育機構 水産技術研究所】

7. 総括【水産庁、北海道大学 横田名誉教授、東海大学 三神教授】

8. 閉会【水産庁】